

群馬県立歴史博物館「上州の戦国人」講座

第1回「高崎」の考案者・白庵秀関

はくあんしゅうかん

～井伊直政が箕輪に招いた禅僧～

講師：久保 康顕 氏（熊谷市社会教育課 市史編さん室）

白庵秀関は、下野国の大中寺という戦国時代曹洞宗の一大拠点の住持を勤めた、実力派の禅僧です。小田原北条氏の滅亡にともない箕輪城の城主となった井伊直政の招きに応じ、箕輪にやってきました。直政は龍門寺を創建して白庵に寄進し、また白庵から禅の境地を学び、深く帰依し、手放さなかったと伝わります。禅僧に帰依する戦国武将は上杉謙信・伊達政宗ら数多く知られます。こうした戦国武将の必要とした禅世界の内容に触れつつ、話を進めます。

【開催日時】 6月27日(土) 10:30～11:30

【参加費】 当日の常設展示観覧券が必要です。

【会場】 群馬県立歴史博物館 視聴覚室

【定員】 140名

【申込方法】 5月27日(水)より、事前申込が必要です。

○電話 027-346-5522(開館日の9:30～17:00)

○当館HP・右QRコードから入力フォームへアクセス

上州の戦国人
「白庵秀関」
申込フォーム



以降、第2・3回の「上州の戦国人」講座の予定は以下の通りです

第2回 「長楽寺の馬場弥六の娘」

【講師】築瀬 大輔 氏(群馬県立女子大学 群馬学センター 教授)

【日時】9月6日(日) 10:30～11:30

【申込方法】8月6日(木)より電話予約またはフォーム入力による事前申込が必要です。

【費用】当日の常設展示観覧券が必要です。

第3回 「赤堀時綱・政綱」

【講師】須藤 聡 氏(群馬県立文書館 古文書係 係長)

【日時】11月29日(日) 10:30～11:30

【申込方法】10月29日(木)より電話予約またはフォーム入力による事前申込が必要です。

【費用】当日の常設展示観覧券が必要です。

※開始日時をお間違いないようお願いいたします。